

蜂団館

辿る集まる繋がる

現代社会において、アイドルやアニメといった「オタク文化」は間違いなく新しい文化として、日本だけにとどまらず海外でも注目を浴びている。もちろん日本だけでなく、最近は海外のアイドルも注目されており日本の各地でライブを見ることのできる時代である。

しかし、ツアーがあると聞き開催地を調べるときほとんどが本州や九州での開催であり、愛媛どころか四国にすら来ず、歯がゆい思いをしてきた人は多いはずだ。

理由は簡単であり、開催できる大きなライブ会場がなく交通の便もあまりよくないからである。

オタクたちは経済を回しているという人がいるが、実際出費額が年間百万円を超える人もそう少なくないようだ。そして出費のほとんどが現地、ライブ会場での物販などである。

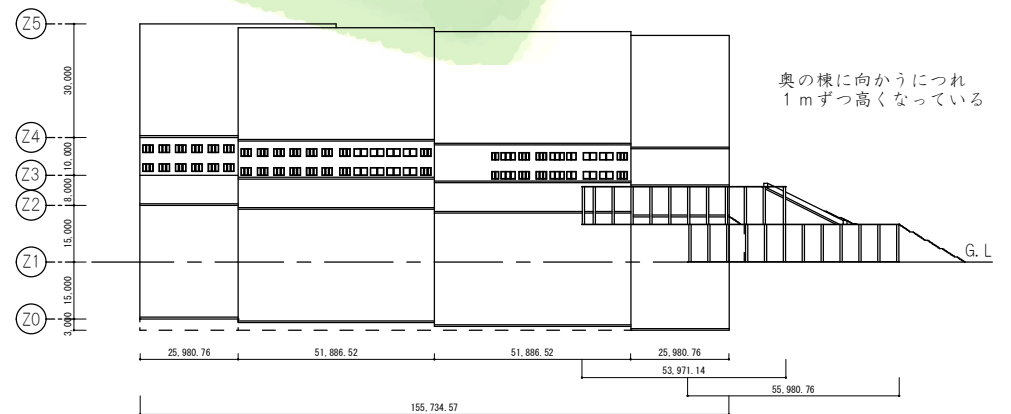
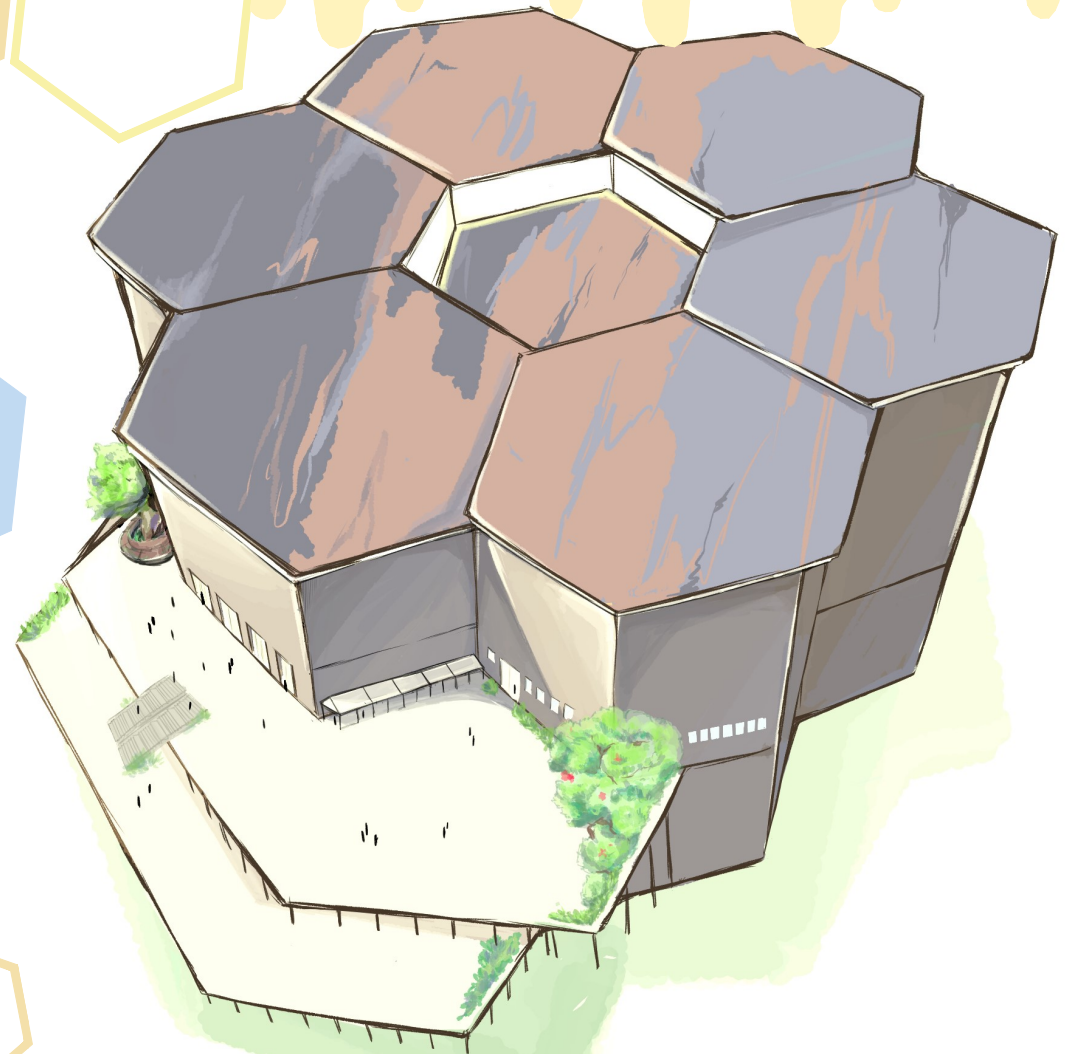
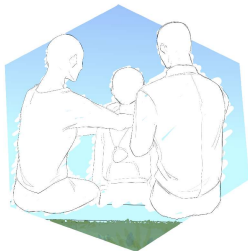
そこで愛媛でも開催可能になるよう大きなライブ会場を作ろうと考えた。

しかし問題点はライブ以外の時はどういった用途の建物となるのか。実際ライブは毎日あるようなものでもない。そこでとある生き物の巣を参考にした複合型施設とした。

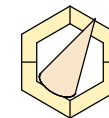
とある生き物とは蜂である。蜂の巣と言われてほとんどの人が六角形の巣を想像するだろう。六角形の強度は三角形に劣るものの、耐久性や防音性などが優秀であり建築物にとって大事な性能をもった構造だ。そして蜂は一つの巣の中で卵を育てたり蜜をためたり部屋によって使い方を分けており、複合型施設にぴったりだと考えた。

建築物は大きく三つに分け、「ライブ会場」「商業施設とイベント会場」「博物館」とした。建物全体を六個の六角柱がつながった形にし、一つごとに少し段差を入れることで空間の区切りとともに、外観からの変化を加えた。博物館では展示物などを見ながら歩いて上の階に行けるよう、なだらかなスロープで道を作り階段が続かなくし、建築物の中部は半分をイベント会場として使えるホール、半分をテナントとすることで、家族や友人と博物館やライブの後にゆっくり買い物や休憩のできるスペースになるようにした。メインのライブ会場は元の六角形の形を生かし、ステージと観客席の区切りを設け、観客席は蜂の巣の層のような上階席とした。

普段は博物館見学や買い物など多くの人が楽しく過ごせる複合型施設となるライブ会場を設計した。

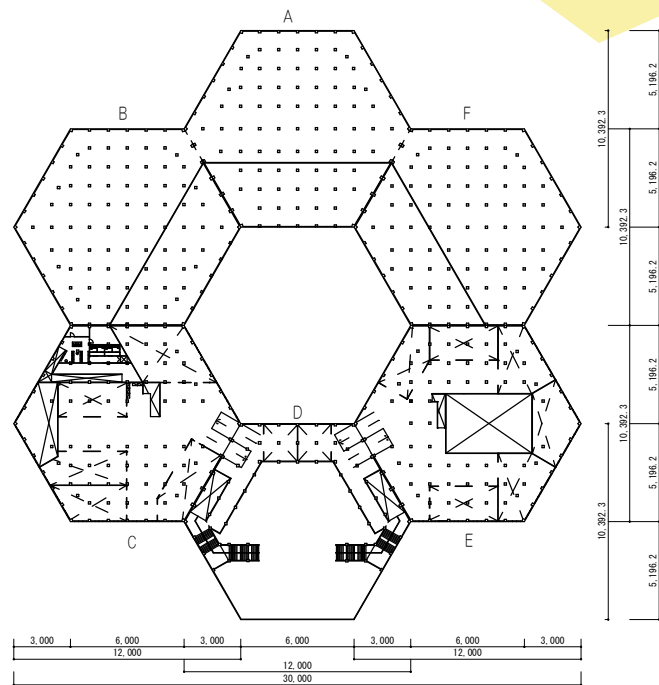


受付・テナント・イベントブース



この建築の入口は2つあるがメインは三階となる。

入り口横のスペースではテントを張れるスペースを配置することで気軽に店舗や見世物が可能なスペースとした。
C棟・E棟からの出入りもでき中で購入したものを外で食べることも可能。



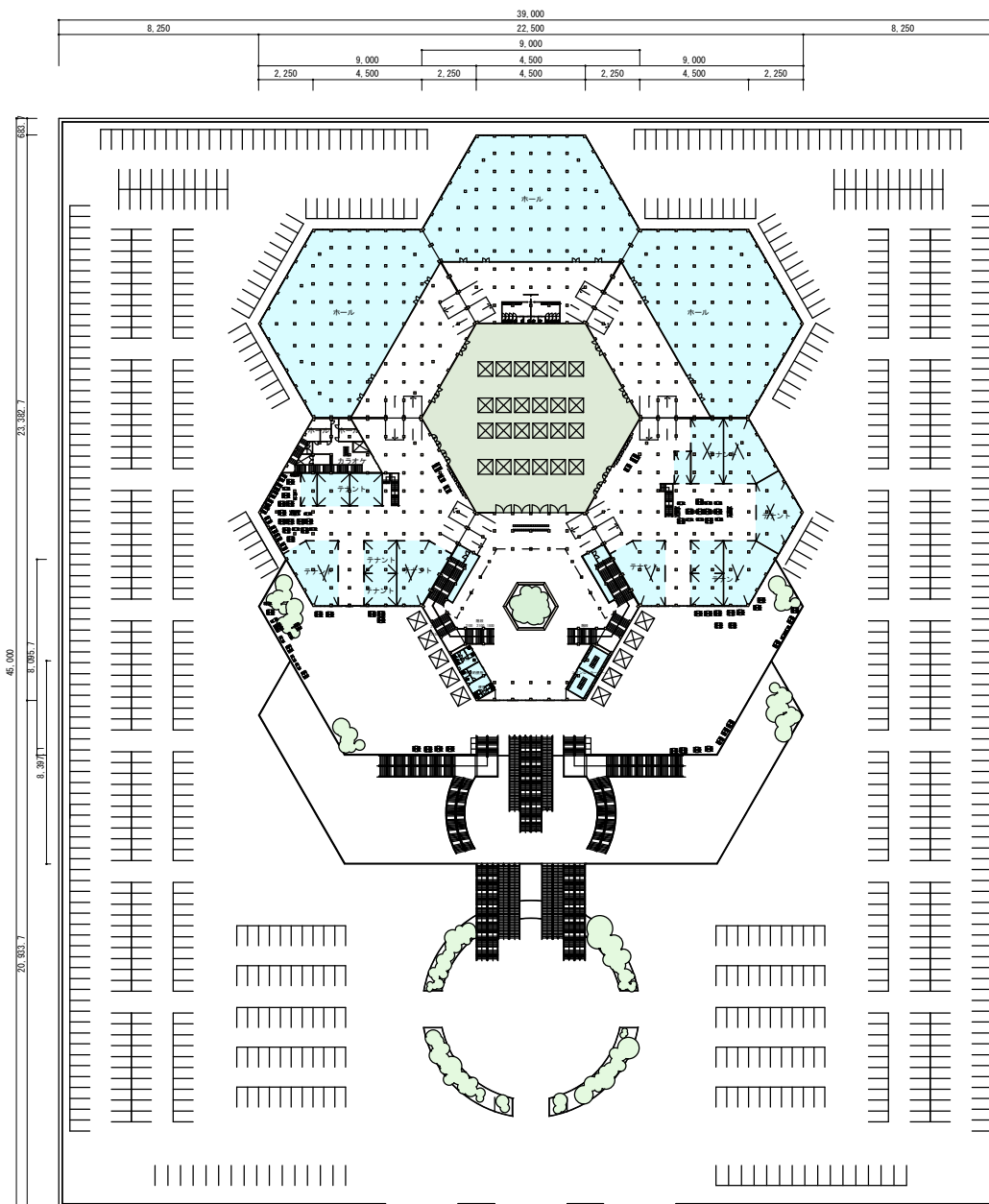
5階平面図 1/1000

中心のスペースは人工芝を敷き
イベント会場にもなり普段は休憩スペースとして
使える広々とした空間にした

入り口前の階段はまっ直ぐ登るだけでなく
カーブ状の階段など複数設置することで
導線を増やしつつ
ゆったり周りを見ながら降りることができるようにした。

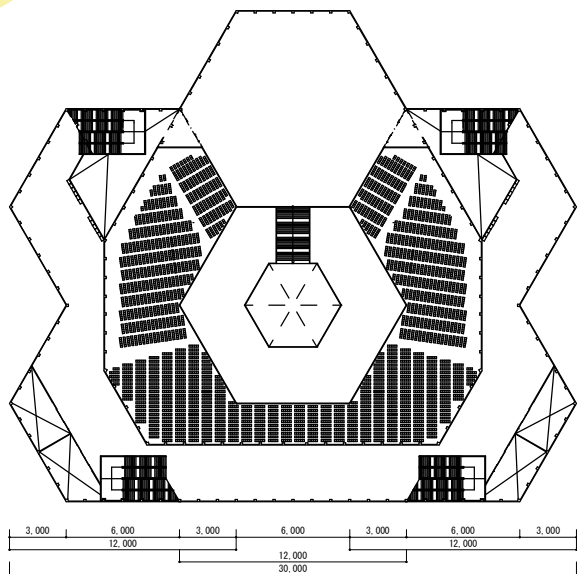
またエスカレーターやエレベーターも設置し
荷物をたくさん持った人が
上がりやすいようにした

駐車場は普通自動車用が858台分
障害者用駐車スペースが30台分
計888台分配置している

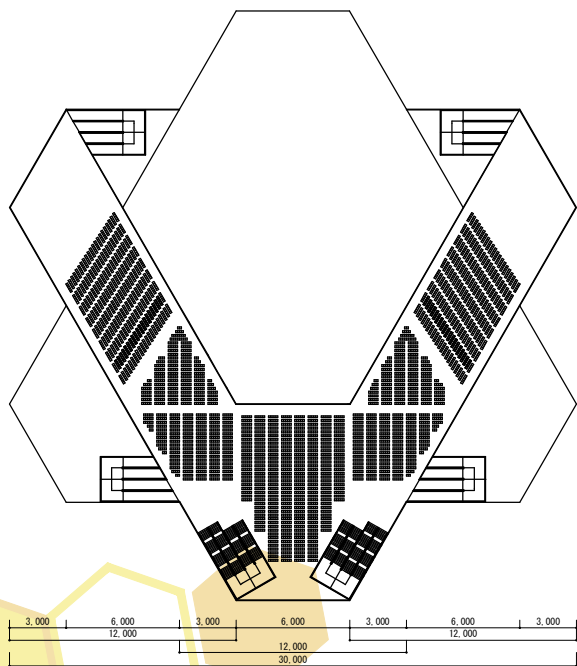


4階平面図兼配置図 1/1000

メインホール



6階平面図 1/1000



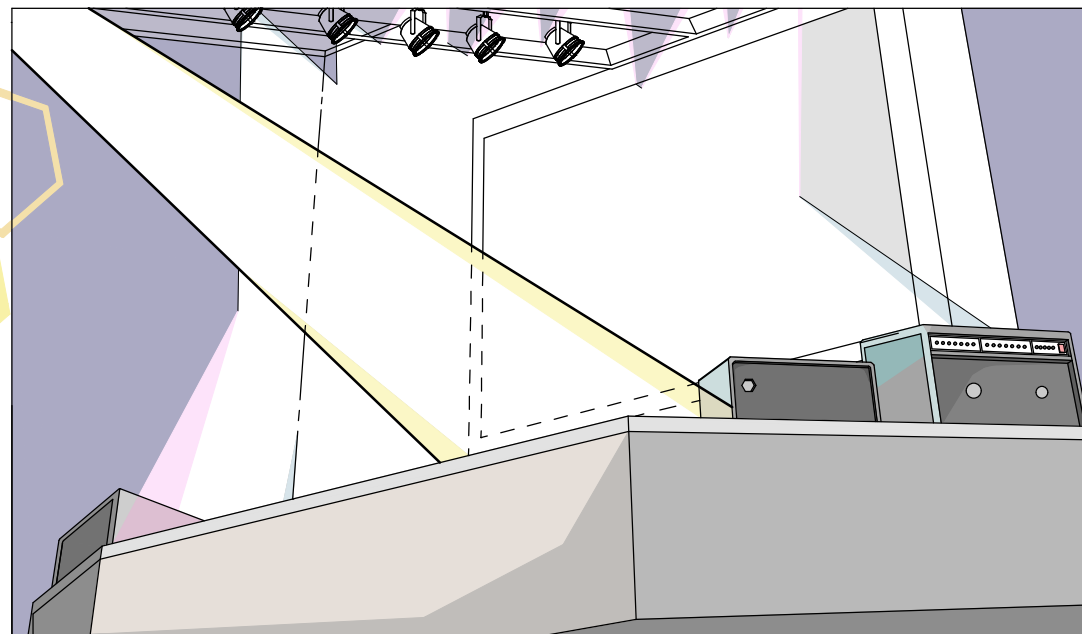
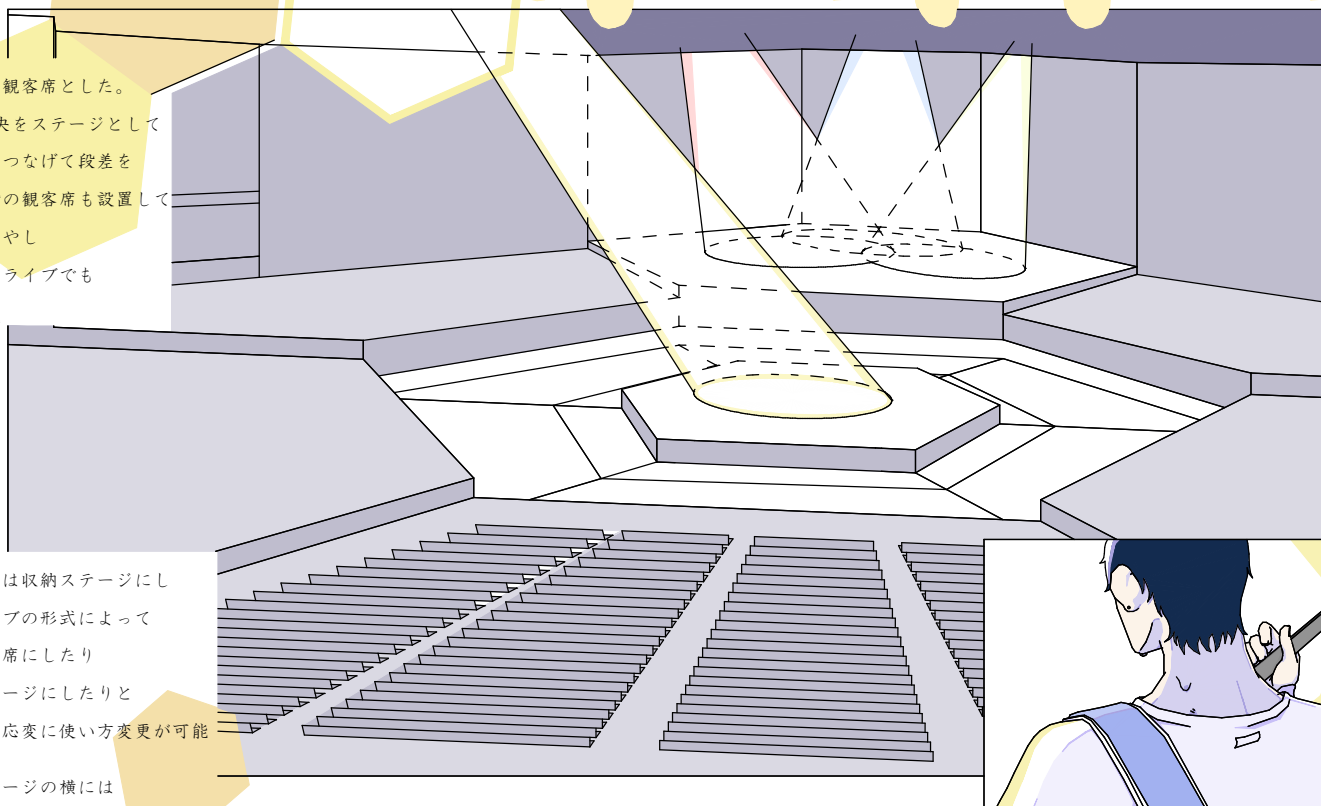
7階平面図 1/1000

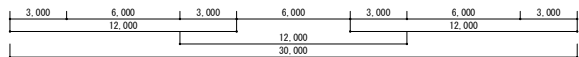
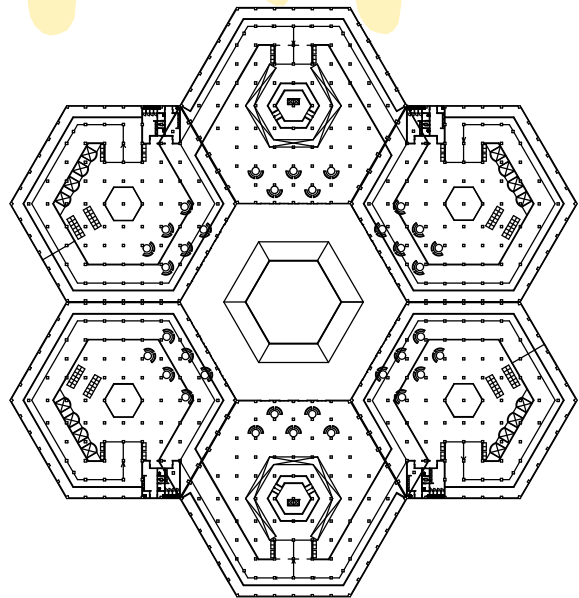
利用した観客席とした。
A棟と中央をステージとして
B~F棟をつなげて段差を
二階三階の観客席も設置して
客席を増やし
大規模のライブでも
対応可能

中央は収納ステージにし
ライブの形式によって
観客席にしたり
ステージにしたりと
臨機応変に使い方が変更が可能

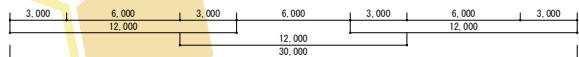
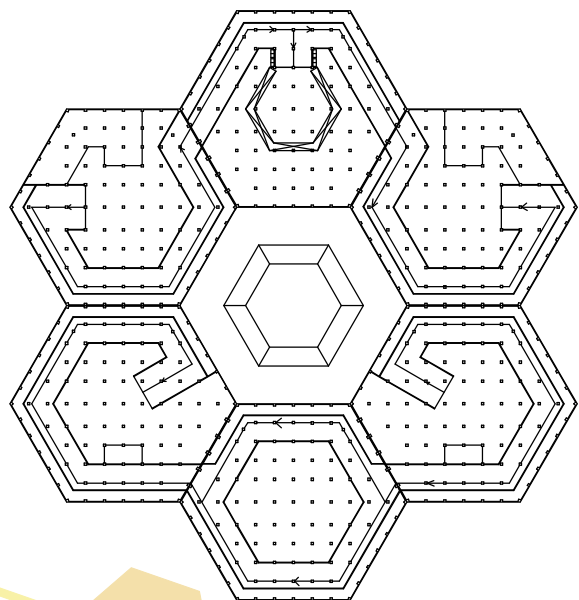
ステージの横には
広いバックヤードを二部屋
設置することで

大規模の仕掛けも収納可能
二つのステージになるため
椅子をどちらを向いても
無理のないような
向きにした。





1階平面図 1/1000



2階平面図 1/1000

博物館

博物館は六棟全部を使用して
全体を巡りながら階を歩き来できる設計にした

途中に壁に展示ガラスを埋め込み
流れながら見る事ができるようにした。

中央のスペースは巨大水槽を設置し
いろんな生物が実際に生きている姿を
間近で見れるようにした

展示物の並べ方で進化を学ぶことができたりなど
可能性を秘めている

三階は受付や売店を入れ、
ライブ会場と博物館の受付を仕切れるようにした。

